

ひなたぼっこ通信

2015年
7月号

『認知症』の講演会が開かれました

「宅老所手と手」の原山直人氏による認知症の理解と対応についてのお話を聞きました（6/20）。ご利用者様、ご家族、介護スタッフと大勢の方が聞きに来て下さいました。

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったために様々な障害が起り、生活するうえで支障が出ている状態です。介護する人はその人の困っている事や行動を理解し、その原因に対する不安感を解消するケアを考えなければ認知症の人には届きません。また、認知症になったからと言って何も出来なくなるわけではなく、そばで誰かが手助けしてあげれば出来る事がたくさんあるのです。

クリステイーン・ブライデンさん（オーストラリア政府の上級行政官として働いていた46歳のときにアルツハイマー型認知症を発症された）の言葉からご紹介します。

「私たちに希望を下さい。私たちひとりひとりが自分の内なる豊さを持って、かけがえのない存在であることをわかって下さい。」
「私たちに耳を傾け、きめ細かく対応をし、

私たちの気持ちを認めて、価値ある人間として敬意を示してくれる事が何よりも助けになります。」
認知症に対する理解を深め、ケアの仕方をもう一度見直す事が出来た講演会でした。

自分の介護を振り返ろう

- ・目を合わせていますか？
- ・声をかけていますか？
- ・動きは早くないですか？
- ・早口じゃないですか？
- ・何事にも丁寧ですか？
- ・触れられる関係ですか？
- ・物音をたてていませんか？
- ・ユーモアがありますか？
- ・待てますか？
- ・柔軟な考え方ですか？
- ・イライラしていませんか？
- ・自分を高める具体的な行動を起こしていますか？

七夕に願いをよせて

宅老所では、来月の七夕に向けて利用者様に願い事を書いて頂きました。墨と筆を使い、おひとりずつ願いを短冊に込めました。たくさんさんの願い事の中から少しご紹介します。

- ・生涯青春
- ・早く元気になりたい
- ・希望の春
- ・あなたに会えてよかった
- ・皆が平和で健康に

過ごせますように

・ひなたぼっこみんなに会えて生きる楽しさ
久し振りに筆を握り、初めは何を書こうかと戸惑っていた方もすらすらと筆を走らせていました。皆様の願いが叶いますように。



宅老所の6月の共同制作作品です。
厚紙を傘の形に丸め、折り紙で作った花を一つずつ貼り合わせました。葉っぱの上のカタツムリが何とも愛らしい作品となりました。

憲法学習会のお知らせ

今、全国で注目されている安全保障関連法案、海外派兵法が国会で議論されています。憲法解釈の変更で、アメリカとの約束どおり、この夏までに成立させたい自民党や公明党の思惑により、戦後最大の95日間、国会が延長されました。
憲法解釈の変更は最終的には世界に誇れる憲法9条の改正に道を開いていくものです。この安全保障関連法の意味と憲法の関わりについて、みんなで学びましょう。

日時 7月24日（金）

午後5時45分～7時15分

場所 社会福祉法人ひなたぼっこ本部
講演内容 『安全保障関連法案と 日本国憲法』

講師 信州しらかば法律事務所

木島日出夫弁護士



この文字をなんと読むか、ご存知ですか？

だるまだいし

一説には、この読み人は達磨大師とも言われ、『氣は長く、心は丸く、腹を立てず、口を慎めば命長かれ』と読み、有名な言葉だそうです。「目の前の人に腹が立ったら、自分の中にもその人の一部があるのだと思い、それを手放さない、と教えてくれていると思えば腹を立てることもなく、感謝の気持ちを持つようになる」と言う意味らしい。

こういう気づきを改めて意識すると、毎日の腹の虫の動きも少しは抑えられ、気分も落ち着かせる事ができそうだ。心が元気な時、人は明るくなれる。心が落ち込んでいる時には、暗いオーラが出てしまう。そんな時には是非、この言葉を口ずさみ日々の心得としてみては。きつと心の癒しになりますよ。(ケアハウス)

ひなたぼっこパンチの案内

血圧測定、健康相談、簡単な小物作り等

7月18日(土) 10:00~13:00

昼食代は400円 送り迎えも致します

お申込みは宅幼老所 山下までどうぞ

入居者様の作品をご紹介します

○道の辺に 紫 衣むらさきいろのちまきまといたる

あやめの凜りんと 立優たちまさりおり

○富士の山見ゆると聞きて 老いの身を

一歩一歩と 遂についに 拝せり

○ペンタスは五と云う数とのたまひし

亡き君しの偲しのぶ 花に逢あいたり

ペンタスは、ギリシャ語の

Pente (数字の5)

が語源で、熱帯原産。

和名クササントンカ。

病床で名前の由来を

5弁の花だからと教

えてくれたご主人を

偲しのばれて(ケアハウス)



ペンタスの花

「昼食会」は 冷やし天ぷらそば

グループホーム2Fでは普段食べない冷やし

天ぷらそばを頂きました。入居者の皆さんが野菜を切ったり、そばにかける大根おろしをおろしたりと、とても楽しんで手伝って頂きました。食事中は、最初無言で黙々と食べられていましたが、感想を伺うと、「とても美味しい」と笑顔で答えて下さいました。そばは

「大好きだからまた食べたいね」と好評でした。喜んで頂いてほんとはよかったです。



みなさん達筆ですね



6月24日のグループホーム合同レクでは、短冊に願い事を書きました。皆さんとても真剣に願い事を考えられて、ご自分で筆を持ち、2枚、3枚と書かれた方もいらっしやいました。とてもきれいな字を書かれていて、スタッフもびっくりでした。最後には皆さんの書いた願い事を発表して頂きました。

現実的なものから思わずみんなで大笑いしてしまうものまで様々で、七夕に飾るのが楽しみです。

発行 社会福祉法人ひなたぼっこ

〒399-0211

富士見町富士見11650-1

TEL 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336